

## 第 10 回 あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム

(愛知労働局 令和 5 年度〈令和 5 年 12 月末実績〉における取組状況の詳細及び令和 6 年度の実施計画について)

### あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画

#### 計画の目標及び KPI について

◆就職氷河期世代の希望に応じた支援を通じ、正規雇用者を 17,700 人（1 年間で 5,900 人）増やすことを目標（値）とする。

また、「長期にわたり無業の状態にある方」については、サポステを活用し、求職活動へ踏み出す支援、就労その他の職業的自立支援につなげることを目標とする。

さらに「社会参加に向けた支援を必要とする方」については、一人一人の状況に合わせた、就労に限らない多様な社会参加に向けた支援体制の充実を目指す。

<愛知労働局における主な KPI>

- ハローワークにおける職業紹介 目標 17,110 件/年→実績 **26,768** 件/年
- 助成金支給実績 目標 3,000 件/年→実績 **2,752** 件/年
- サポステ新規求職者申込件数 目標 530 件/年→実績 **477** 件/年

<その他の支援目標>

- ・県と共同で県下のコンビニ(スーパー)との包括協定を活用したチラシやポスターの掲示
- ・就職氷河期専門窓口による支援
- ・就職面接会等
- ・サポステにおける定着支援

### あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表における令和5年度の愛知労働局の取組結果(詳細)

#### 1. 社会気運の醸成・効果的な周知広報に向けた取組

(あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表 1 (1) (2))

- (1) 社会気運の醸成
- (2) 就職氷河期世代、一人一人につながる積極的な周知広報

- 愛知労働局就職氷河期活躍支援特設ホームページ（以下「特設 HP」という。）を開設。この特設 HP をベースにさまざまな情報を一元的に掲載。(R2～)
- 厚生労働省就職氷河期活躍支援ポスター及び愛知労働局独自ポスター及びリーフレットを展開。  
愛知県のコンビニ(スーパー)との協定を活用し、ポスターをコンビニ約 **1,070** 店舗で掲示。
- あいち PF を活用したイベントでの就職氷河期活躍支援の周知広報。(R2～)
- LINE 開設し就職氷河期活躍支援周知広報強化。(R3.6～)
- 就職氷河期就職相談会 (R2～)

## 2. 安定就職に向けた取組（不安定な就労状態にある方への支援）

（あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表2（1）～（5））

- （1） 相談体制の整備・充実
- （2） 雇用機会の拡大・正社員転換等の促進
- （3） 職業訓練・リカレント教育の推進
- （4） 多様な働き方への対応
- （5） 職場定着への支援

- 正規雇用者を 17,700 人（1 年間で 5,900 人）増加→①正社員就職件数 5,080 件※全国 3 位  
ハローワークにおける氷河期世代への正社員への職業紹介件数 26,768 件
- 氷河期限定求人・歓迎求人の確保（R5.4～R5.12 月までの累計受理数（人））  
歓迎求人 9,257 人※全国 4 位（1 位：東京 26,073 人、2 位：大阪 17,909 人）  
限定求人 261 人※全国 9 位（1 位：神奈川 1,828 人、2 位：埼玉 1,623 人）
- 愛知県内 6 所に「就職氷河期専門窓口」を設置し支援  
名古屋東、名古屋中、名古屋南、豊橋、豊田所、一宮所で支援を実施
- 氷河期世代を対象とした職場実習・体験(インターンシップ)事業・見学 95 回・参加者数のべ  
95 人  
経験・知識の不足から不安をかかえる求職者が、就労体験を通して当該業種・職種・職場に対する理解を深めていただき、不安を解消していただくことでミスマッチを防ぎ、就職後の早期離職を防ぐ効果がある。
- j o b t a g を活用した職業相談及び労働市場等の情報提供、リ・スキリングを含めた職業訓練の提案
- 就職氷河期世代活躍支援プラットフォームを活用した支援事業(愛知労働局委託事業)  
セミナー（企業・求職者・支援者向けセミナー）対面式及びオンライン式のハイブリット式セミナー※終了後はオンデマンドで配信（合計 4 回・計 77 人参加）  
合同企業説明会（R5.9.25 参加者企業 25 社・参加者 34 人）  
就職氷河期世代活躍応援シンポジウム（R5.10.26・参加者 200 人）  
オンライン合同企業相談会(R5.11.27 参加企業 10 社・参加者 9 人)
- 助成金支給実績 2,752 件  
【特定求職者雇用開発助成金（氷河期コース）】  
氷河期世代の方をハローワークの紹介で正社員雇用した場合に支給  
・ 68 件  
【トライアル雇用】  
職業経験、技能、知識の不足等から安定的な就職が困難な求職者を、ハローワークの紹介により一定期間試行雇用する事業主に助成  
・ 23 件うち 16 件が試行雇用後常用雇用へ移行  
【キャリアアップ助成金（正社員化コース）】  
有期雇用労働者等のより安定度の高い雇用形態へ転換等を通じたキャリアアップを目的とする。  
・ 有期→正規 1,481 件  
・ 有期→無期 16 件  
・ 無期→正規 144 件

②助成金活用による正社員化  
計 1,709 件

### 【人材開発支援助成金】

労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を促進するため訓練などを計画に沿って実施した場合に助成。令和5年4月から特別育成訓練コースを含む3コースを統合し「人材育成支援コース（有期実習型訓練）」を新規創設

- ・1,020件（特別育成訓練コース）

○令和5年度(12月末) 正社員増加件数
① 職業紹介による正社員就職件数 5,080件
② 助成金活用による正社員化 1,709件
計 6,789件（*KPI年間目標値5,900人に対して115%達成）
○令和2年4月～令和5年12月までの正社員増加件数累計 33,096件
① 職業紹介による正社員就職件数 23,281件
② 助成金活用による正社員化 9,815件

### 3. 職業自立の実現に向けた基盤整備に資する取組 （長期にわたり無業の状態にある方への支援）

（あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表3（1）～（3））

- （1）相談体制の整備・充実
- （2）職業的自立への支援
- （3）職場定着への支援

#### ●地域若者サポートステーションの取組強化について

新規登録者 477人  
就職件数 355件  
定着支援 1,411件

- サポステ職員によるハローワーク職員へのサポステの機能と役割についての研修を適宜実施
- サポステとハローワークとの連携強化のため意見交換を適宜実施
- 「地域若者サポートステーションにかかる地区別会議」を全8回実施（愛知県主催）

### あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表における令和6年度の愛知労働局の取組計画(予定)

#### 安定就職に向けた取組（不安定な就労状態にある方への支援）

（あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表2（1）～（5））

- （1）相談体制の整備・充実
- （2）雇用機会の拡大・正社員転換等の促進
- （3）職業訓練・リカレント教育の推進
- （4）多様な働き方への対応
- （5）職場定着への支援

- 愛知県内 6 所（名古屋東、名古屋中、名古屋南、豊橋、豊田所、一宮所）に設置した「就職氷河期専門窓口」を中心に下記 3 点を重点的に実施する。
- ・就職支援コーディネーターによる氷河期限定求人・歓迎求人確保を促進し、氷河期世代限定面接会を開催。
- ・就職氷河期世代職場実習・体験（インターンシップ）の受入先事業所の新たな開拓とともに、令和 2 年から作成している職場実習等対象事業所リストの更新を行い、参加意欲のある求職者とのマッチング説明会をオンラインも活用し開催する。
- ・就職後の定着支援について、オンライン相談や職場訪問を実施し、求職者だけでなく事業所とも関係構築を図ることで、就職氷河期世代が抱える課題に対して、より丁寧な支援を実施する。

#### 令和 5 年度(12 月末)実績

- 就職支援コーディネーターによる開拓求人数 2,716 件
- 職場体験・実習（インターンシップ）・見学 実施回数 95 回・参加者数のべ 95 人
- 専門窓口でのチーム支援による就職後の定着支援対象者（正社員就職者）298 人（うち定着支援希望者 110 人・支援途中の離職者 25 人・うち 16 人が専門窓口にて再支援中）
- 就職支援セミナー 実施回数 115 回・参加者数 620 人
- 就職面接会 実施回数 100 回・参加求職者数 1,297 人（就職氷河期専門窓口以外の愛知県下全ハローワークで開催したものを含む）

## 就職氷河期世代求職者データの提供

- ハローワーク別 希望職種と就業形態の求職者状況(別添)